

人とのかかわりから子どもの自己肯定感を育む

保護者の皆様には、日頃から学校の教育活動に対し、ご協力をいただき感謝申し上げます。早いもので1学期も終了し、明日からは子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。夏休みの過ごし方を考えながら、この日がくるのを待つ気持ちは、今も昔も変わらないと思います。

～ 家族とのかかわり ～



夏休み中は、普段よりもお子様とかかわる時間が増えると思います。この機会に、お子様の心に寄り添って話を聴いてみてはいかがでしょうか。きっとお子様の変化や成長を感じることができると思います。子どもは話を聴いてもらえることで『自分が認められている』ことを実感し、自己肯定感が育まれていきます。

また、意識してお子様を褒めてみてはどうでしょうか。褒めることは、相手を認める最大の表現方法です。また、褒める際には結果の善し悪しではなく、その過程で努力した姿について具体的に褒めることが大切です。褒めることで、努力した過程を認められた安心感を持ち、失敗をおそれずチャレンジする気持ちを高めていくことでしょう。

さらに、大人から「ありがとう」と感謝の気持ちを伝える機会を多く持ちたいものです。お子様が成長するにつれて言いにくくなる言葉かもしれませんが、「ありがとう」という言葉は、人に感謝され、人に必要とされていることを実感できる言葉です。お子様が気遣ってくれたときやお手伝いをしてくれたときなど、素直に感謝の気持ちを言葉で伝えましょう。たくさんの「ありがとう」を受け取った子どもは自己肯定感を高めていくことでしょう。



～ 地域とのかかわり ～

夏休み中は、地域の催しやお祭り、ラジオ体操・清掃活動など、様々な活動が行われています。ぜひ、これらの地域の催しに、お子様と一緒に参加してみてもいかがでしょうか。

様々な人々とのかかわりから、自分たちが支えられていることを感じ、感謝の気持ちをもつことができるでしょう。また、地域社会の一員であることを自覚し、みんなが生活しやすく、生きやすい地域社会について考えることがあるかもしれません。

地域の人々となつながら、地域の活動を通して様々な感動を味わう体験は、自分や他の人を大切にできる心や、自分が誰かの役に立つことができたという自己肯定感を育みます。また、世代を超えた人たちとの交流は、子どもたちだけではなく、私たち大人の心も豊かにしてくれるのではないのでしょうか。

健康と安全に気をつけて、思い出に残る夏休みをお過ごしください。

令和元年 7月

相模原市教育委員会 教育長 野村 謙一

よりよい生活習慣を身に付けましょう！

～携帯電話やスマートフォン等によるインターネット利用について～

携帯電話やスマートフォン等を使って、メールや調べ物、ゲームなどをする事が多くなり、使用時間が長くなることで、生活習慣に影響を及ぼす可能性があります。また、使い方によっては、他人を傷つけてしまったり、犯罪やトラブルに巻き込まれたりする可能性もあります。トラブルを防ぐために、お子様のインターネット利用状況を適切に把握することに努め、家庭で利用のルールについて話し合っていきましょう。

1 適切なインターネット利用について話し合きましょう。

お子様に携帯電話やスマートフォンを持たせる時は、「何のために必要なのか」「どのように使うのか」を話し合うことが大切です。そのためには、お子様にインターネットの特徴や有害情報などの危険性、個人情報を守る必要性などを保護者の皆様が理解したうえで説明し、携帯電話やスマートフォンを持つ上での責任を自覚させ、お子様とともに適切なインターネット利用について取り組んでいくことが大切です。

2 家庭でのルールをお子様と一緒に作りましょう。

お子様が、携帯電話やスマートフォンで、適切なインターネットの利用をできるようにするために、家庭でのルールを作りましょう。ルール作りは、お子様と話し合っただけで決めることが大事です。決めたルールについては、それが守られているかどうか、お子様と折に触れて話し合い、ルールを守る習慣を身に付けさせましょう。また、万が一、トラブルが生じた時は、すぐに保護者に相談するよう、普段からお子様にも声をかけていきましょう。

＜家庭でのルールの例＞

- 自分だけでなく他の人の名前や顔写真、学校名などは載せない。
- 友達にメールやメッセージのやり取りを強要しない。
- 利用する時間を決める。

※ルールを作る際の参考にしてください。

「ネットパトロールだより 99号」(相模原市教育センター)

<http://www.sagamihara-kng.ed.jp/newpage4-8-1.htm>



3 「フィルタリング」を活用しましょう。

出会い系サイトやアダルトサイト、暴力的な表現のあるサイトなど有害情報へのアクセスを制限する「フィルタリング」を活用し、お子様が閲覧できないようにしましょう。携帯電話やスマートフォンなどの購入の際に、主に子どもが使うことを販売店に伝え、フィルタリングサービスを利用するようにしましょう。